



KAKEHASHI プロジェクト（招へいプログラム） （対象国：米国, トモダチ・イノウエスカラーズ第1陣）の記録

1. プログラム概要

「対日理解促進交流プログラム」の一環として、米国より大学生 25 名が来日し、日本の政治、社会、歴史及び外交政策に関する理解促進や、日本の魅力等の積極的な発信を目指し、平成 28 年 3 月 5 日から 3 月 12 日までの 7 泊 8 日の日程でプログラムを実施しました。

2. 参加国・人数

米国 25 名

3. 訪問地

東京都、京都府

4. 日程

- 3 月 5 日（土） 成田国際空港より入国
- 3 月 6 日（日） 来日時オリエンテーション
【歴史伝統文化視察】江戸東京博物館、浅草
- 3 月 7 日（月） 【視察】東京都議会場・展望台
東京都から京都府へ移動
- 3 月 8 日（火） 【歴史伝統文化視察・体験】伏見稲荷大社、西陣織会館着物ショー
清水寺
- 3 月 9 日（水） 【学校交流】滋賀県立大学
【自然・文化体験、地域交流】民宿体験、書道
- 3 月 10 日（木）【自然・文化体験、地域交流】お箸づくり、森林公園くつきの森散策
地方プログラム終了後、東京都へ移動
- 3 月 11 日（金）【ワークショップ】
【報告会】（訪日成果・帰国後活動計画発表）
【日本の外交政策に関する講義】外務省北米局
【最先端技術視察】日本科学技術未来館
- 3 月 12 日（土）【視察】明治神宮、原宿
成田国際空港より出国

5. KAKEHASHI 2015 プログラム記録写真

米国（トモダチ・イノウエスカラーズ1.）訪日団の記録

	
<p>江戸東京博物館視察</p>	<p>伝統文化体験</p>
<p>Observation of EDO TOKYO Museum</p>	<p>Experiencing Japanese Culture</p>
	
<p>都庁見学</p>	<p>滋賀県立大学にて学校交流</p>
<p>Observation of Tokyo Met. Government</p>	<p>School Exchange at Shiga Pref. Univ.</p>
	
<p>里山自然体験と農村視察</p>	<p>報告会</p>
<p>Nature experience in Shiga pref.</p>	<p>Reporting session</p>

6. 参加者の感想

◆ アメリカ 大学生

滞在期間中、至る所で地元の人々から暖かく友好的な歓迎を受け大変感銘しました。英語が全くあるいはほとんど話せない人たちまでもが私たちと交流しようとしていました。私たちに忘れ難い一週間を与えてくださったプログラムにかかわったすべての人々に心からお礼を申し上げたいと思います。私たちは、いろいろな場所を訪れ、人々に出会い、特色あるお料理を味わうなど多種多様な経験をすることができました。これらの体験を通して、貴重な洞察を得ることができました。見るもの聞くものすべてに興味をそそられましたが、私たちが案内してくださった方々はすべての疑問に答えてくださいました。私が最も気に入ったプログラムは、滋賀県立大学の学生との交流です。私たちはお互いに情報を交換し合いました。いつの日か再び彼らと会えることを願っています。

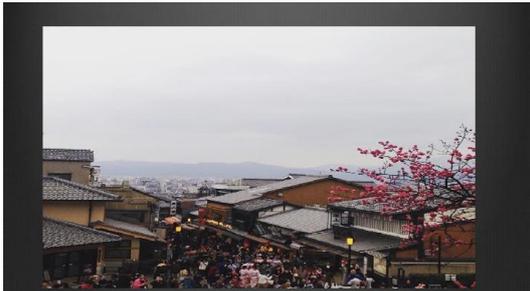
◆ アメリカ 大学生

日本滞在中に出会った人々のユーモアと快活さに最も感銘を受けました。受入先の方々、同行者の皆さんから私たちが受けたおもてなしは、私の期待を遥かにしのぐものでした。皆さんは親切だっただけでなく洞察力に満ちていました。その上、私が驚いたことは、とてもユーモアがあるということです。米国では、日系アメリカ人の家庭は、生真面目あるいは厳格という固定観念があります。しかし、日本で私が接した人たちはこの固定観念とは違いました。皆さんとても面白く、私たちが暖かく受け入れてくださり、自分たちの文化を私たちと共有することに熱心でした。親切な受入先の方々、同行者、関係者の皆さんとの出会いがなかったならば、私たちの旅はこんなに素晴らしいものにはならなかったと思います。

◆ アメリカ 大学生

真っ先に国の皆に伝えたいことのひとつは、日本は、食事のみならずすべての面でおもてなしが行き届いている世界的にも珍しい国だということです。私たちが暖かく迎え入れるためにいかに多くの努力がなされ、私たちが受け入れることを皆さんがどんなに喜んでくださっているかということに深く感銘を受けました。日本社会は、人が自分のために何をしてくれるかではなく、自分は人のために何ができるかということを重視する社会だと思いました。私はこのことを国の皆に伝えたいと思います。また、日本は深い文化的根源と伝統と文化遺産を大切にする国だということも伝えたいと思います。私は日本に来て、ここが自分の生活の場所のような気がしました。自分がよりきれいな、簡素な、気軽な生活をしているように感じました。的確にそれが何であるか指摘することはできませんが、私は精神的に浄化され、新しい人間として日本を離れます。

7. 参加者の報告会での報告内容(帰国後の発信計画) /プログラム中の発信内容

	 <p>Kakehashi Project Tomodachi Inoyue Scholarship Emerson College</p>
<p>フェイスブック</p>	<p>1. エマーソンカレッジ報告会 PPT</p>
<p><u>Observations of Japanese Culture</u></p>  <ul style="list-style-type: none"> • Respect for the collective/group • Respect for authority • Cultural value of maintaining tradition in the modern day 	<p><u>Respect for Authority and the Collective</u></p>  <ul style="list-style-type: none"> • Visit to Shiga Prefecture University and Tokyo Metropolitan Assembly • Meal times and farm stay • Cultural value on timeliness, punctuality, and cleanliness
<p>2. 共同体の尊重と伝統文化の維持</p>	<p>3. 滋賀県、県立県立大学、都庁</p>
<p><u>Governance and Political Influence</u></p> 	<p><u>Personal Life</u></p>  <ul style="list-style-type: none"> • Traditional Japanese Values • Respect for culture • Loyalty to country • Serving the collective as an individual
<p>4. 政策の影響</p>	<p>5. 個人の生活</p>